

2017年度 課題研究成果発表会

発表会の流れ

①「要旨」提出・印刷 10分

※この間に発表準備

②研究班ごとに発表 5分×8＝40分

※ここでは質疑応答は行わない。5分経過したら終了（延長はしない）

※発表を聞きながら「コメントシート」に記入する。

③質疑応答 3分×8＝24分

各研究班から1名ずつが集まり、8人のグループを5つ作る。

研究班ごとに3分間の持ち時間で質疑応答を行う（8つの研究班の合計で24分間）。

※「質問」だけではなく「コメント」でもよい。

※研究の質を向上させる目的での対話を心がけること。

※コメントシートもここで回収する。

④グループでの振り返り

再度、課題研究の研究班に戻る。

質疑応答で出た内容をグループでシェアする。

※各グループでの振り返りを基に、「振り返りシート」を提出。

プレゼンに関して

●プロジェクター使用可能。スライドや写真を使用しての発表をするグループは事前に教員に相談すること。

●発表形式は自由（スライド発表形式、演劇形式 etc…）

プレゼンを行う際のポイント

●何よりも「相手に伝わる」プレゼンを心がける。

●「必要なことを詰め込んで話し切る」ことよりも、「本当に伝えたいことをポイントを押さえて伝える」ことを意識する。

●聴衆を置き去りにせず、一つ一つの展開を丁寧に行う。

●「研究のテーマ」を軸に構成する（“幹”と“枝”を明瞭に区別する）。

※「立派な結果」ではなく、「思考の道筋」が伝わるようなプレゼンを心がけてください。

プレゼンを聞く際のポイント

●相手のプレゼンに対して「いいツッコミ」を入れる。

●「いい部分」は積極的に盗む。

●「どうしたらこのプレゼンはよくなるか」という意識で聞き、建設的な意見をできる限りたくさん出す。

研究要旨について

●課題研究発表会当日の授業開始時に回収

●A4レポート用紙1枚（厳守！）

※片面のみ（両面不可）

※印刷して、全員に配布、資料として使ってもらいます。

※余白を上下左右、それぞれ最低20mmはとること。

※PCから印刷する場合にはレポート用紙でなくてもA4用紙であれば可

●研究の概要が伝わるようにまとめる（以下のような内容があるとよい）。

テーマ（中心となる「問い」）

テーマ設定の理由

仮説

仮説検証のための実験・観察

結果

考察

まとめ

評価基準

	A	B	C
テーマの設定	独創的かつ興味深い本質的な問いが設定できている。	結果が予想できない興味深い問いが設定できている。	問いは設定できているが、新しい発見の要素が少ない。
仮説の設定	問いに対して妥当性があり、十分練られた仮説である。	問いに対して妥当性のある仮説である。	問いに対して妥当性が低い仮説である。
実験・観察	独創的なアイデアがあり、十分練られた上で実験・観察が実施されている。	仮説の検証のために妥当な実験・観察が実施されている。	現実的に可能で、かつ仮説を検証可能な実験・観察が立っていない。
結果	仮説検証のための十分なデータが取れている。	不十分な点もあるが、仮説検証に必要なデータがとれている。	仮説検証に必要なデータがとれていない。
考察	結果に基づいて、十分な考察があれ、仮説検証がされている。	結果に基づいて、考察があれ、仮説の一部について検証がされている。	結果に基づいた考察がされていない。
まとめ	研究の全体像がわかりやすくまとまっている。	研究の全体像がまとまっている。	研究の全体像がまとまっていない。
情報収集	信頼性の高い複数の情報源から情報を得ている。	信頼性の高い情報源から情報を得ている。	信頼性の低い情報源からのみ情報を得ている。
プレゼンテーション	聴衆の興味を引出し、大きな魅力がある。	聴衆の興味を引出せている。	聴衆の興味を引出せていない。

課題研究ノートについて

●コメントシートを基に、「数値評価の集計」、「コメントのまとめ」をする。

●「振り返りシート」を、ノートに貼っておく。

コメントシート

対象【 】班

評価者： _____

	A	B	C
テーマの設定	独創的かつ興味深い本質的な問いが設定できている。	結果が予想できない興味深い問いが設定できている。	問いは設定できているが、新しい発見の要素が少ない。
仮説の設定	問いに対して妥当性があり、十分練られた仮説である。	問いに対して妥当性のある仮説である。	問いに対して妥当性が低い仮説である。
実験・観察	独創的なアイデアがあり、十分練られた上で実験・観察が実施されている。	仮説の検証のために妥当な実験・観察が実施されている。	現実的に可能で、かつ仮説を検証可能な実験・観察が立っていない。
結果	仮説検証のための十分なデータが取れている。	不十分な点もあるが、仮説検証に必要なデータがとれている。	仮説検証に必要なデータがとれていない。
考察	結果に基づいて、十分な考察があれ、仮説検証がされている。	結果に基づいて、考察があれ、仮説の一部について検証がされている。	結果に基づいた考察がされていない。
まとめ	研究の全体像がわかりやすくまとまっている。	研究の全体像がまとまっている。	研究の全体像がまとまっていない。
情報収集	信頼性の高い複数の情報源から情報を得ている。	信頼性の高い情報源から情報を得ている。	信頼性の低い情報源からのみ情報を得ている。
プレゼンテーション	聴衆の興味を引出し、大きな魅力がある。	聴衆の興味を引出せている。	聴衆の興味を引出せていない。

※裏面に自由記述をしてください（良かった点、アドバイス、感想etc…）**コメントシート**

対象【 】班

評価者： _____

	A	B	C
テーマの設定	独創的かつ興味深い本質的な問いが設定できている。	結果が予想できない興味深い問いが設定できている。	問いは設定できているが、新しい発見の要素が少ない。
仮説の設定	問いに対して妥当性があり、十分練られた仮説である。	問いに対して妥当性のある仮説である。	問いに対して妥当性が低い仮説である。
実験・観察	独創的なアイデアがあり、十分練られた上で実験・観察が実施されている。	仮説の検証のために妥当な実験・観察が実施されている。	現実的に可能で、かつ仮説を検証可能な実験・観察が立っていない。
結果	仮説検証のための十分なデータが取れている。	不十分な点もあるが、仮説検証に必要なデータがとれている。	仮説検証に必要なデータがとれていない。
考察	結果に基づいて、十分な考察があれ、仮説検証がされている。	結果に基づいて、考察があれ、仮説の一部について検証がされている。	結果に基づいた考察がされていない。
まとめ	研究の全体像がわかりやすくまとまっている。	研究の全体像がまとまっている。	研究の全体像がまとまっていない。
情報収集	信頼性の高い複数の情報源から情報を得ている。	信頼性の高い情報源から情報を得ている。	信頼性の低い情報源からのみ情報を得ている。
プレゼンテーション	聴衆の興味を引出し、大きな魅力がある。	聴衆の興味を引出せている。	聴衆の興味を引出せていない。

※裏面に自由記述をしてください（良かった点、アドバイス、感想etc…）

コメントシート

対象【 】班

評価者： _____

	A	B	C
テーマの設定	独創的かつ興味深い本質的な問いが設定できている。	結果が予想できない興味深い問いが設定できている。	問いは設定できているが、新しい発見の要素が少ない。
仮説の設定	問いに対して妥当性があり、十分練られた仮説である。	問いに対して妥当性のある仮説である。	問いに対して妥当性が低い仮説である。
実験・観察	独創的なアイデアがあり、十分練られた上で実験・観察が実施されている。	仮説の検証のために妥当な実験・観察が実施されている。	現実的に可能で、かつ仮説を検証可能な実験・観察が立っていない。
結果	仮説検証のための十分なデータが取れている。	不十分な点もあるが、仮説検証に必要なデータがとれている。	仮説検証に必要なデータがとれていない。
考察	結果に基づいて、十分な考察があれ、仮説検証がされている。	結果に基づいて、考察があれ、仮説の一部について検証がされている。	結果に基づいた考察がされていない。
まとめ	研究の全体像がわかりやすくまとまっている。	研究の全体像がまとまっている。	研究の全体像がまとまっていない。
情報収集	信頼性の高い複数の情報源から情報を得ている。	信頼性の高い情報源から情報を得ている。	信頼性の低い情報源からのみ情報を得ている。
プレゼンテーション	聴衆の興味を引出し、大きな魅力がある。	聴衆の興味を引出せている。	聴衆の興味を引出せていない。

※裏面に自由記述をしてください（良かった点、アドバイス、感想etc…）**コメントシート**

対象【 】班

評価者： _____

	A	B	C
テーマの設定	独創的かつ興味深い本質的な問いが設定できている。	結果が予想できない興味深い問いが設定できている。	問いは設定できているが、新しい発見の要素が少ない。
仮説の設定	問いに対して妥当性があり、十分練られた仮説である。	問いに対して妥当性のある仮説である。	問いに対して妥当性が低い仮説である。
実験・観察	独創的なアイデアがあり、十分練られた上で実験・観察が実施されている。	仮説の検証のために妥当な実験・観察が実施されている。	現実的に可能で、かつ仮説を検証可能な実験・観察が立っていない。
結果	仮説検証のための十分なデータが取れている。	不十分な点もあるが、仮説検証に必要なデータがとれている。	仮説検証に必要なデータがとれていない。
考察	結果に基づいて、十分な考察があれ、仮説検証がされている。	結果に基づいて、考察があれ、仮説の一部について検証がされている。	結果に基づいた考察がされていない。
まとめ	研究の全体像がわかりやすくまとまっている。	研究の全体像がまとまっている。	研究の全体像がまとまっていない。
情報収集	信頼性の高い複数の情報源から情報を得ている。	信頼性の高い情報源から情報を得ている。	信頼性の低い情報源からのみ情報を得ている。
プレゼンテーション	聴衆の興味を引出し、大きな魅力がある。	聴衆の興味を引出せている。	聴衆の興味を引出せていない。

※裏面に自由記述をしてください（良かった点、アドバイス、感想etc…）

課題研究成果発表会振り返りシート（研究班）

実施日：2016年 月 日

1、うまくいったことは何か記述してください。

2、課題とその原因は何か記述してください。

3、コメントシートからの気付きや学びをまとめてください。

4、他のグループの発表からの気づきや学びをまとめてください。

5、成果発表会までの活動を通しての気づきや学びをまとめてください。

6、課題研究の活動を通じて感じたそれぞれのメンバーの「強み・長所」（全員分）をまとめてください。

グループ番号 _____ 班

班員 : _____

課題研究発表会評価シート

クラス・番号（4桁で記入） _____ 氏名： _____

プレゼンテーションの優れていたグループ（3つ）

【 】 班

【 】 班

【 】 班

研究の内容の優れていたグループ（3つ）

【 】 班

【 】 班

【 】 班

課題研究発表会評価シート

クラス・番号（4桁で記入） _____ 氏名： _____

プレゼンテーションの優れていたグループ（3つ）

【 】 班

【 】 班

【 】 班

研究の内容の優れていたグループ（3つ）

【 】 班

【 】 班

【 】 班

課題研究発表会評価シート

クラス・番号（4桁で記入） _____ 氏名： _____

プレゼンテーションの優れていたグループ（3つ）

【 】 班

【 】 班

【 】 班

研究の内容の優れていたグループ（3つ）

【 】 班

【 】 班

【 】 班

課題研究発表会評価シート

クラス・番号（4桁で記入） _____ 氏名： _____

プレゼンテーションの優れていたグループ（3つ）

【 】 班

【 】 班

【 】 班

研究の内容の優れていたグループ（3つ）

【 】 班

【 】 班

【 】 班